

吹奏楽 合唱 箏が奏でる日本の原風景

～保科洋の世界～

アルビレオ ウィンドアンサンブル 第1回 演奏会

指揮 保科洋

【プログラム】

保科 洋：ファンタジア・四季

～吹奏楽と合唱と箏のための～

合唱：西神戸混声合唱団 コールあかしあ フラワーエコー

加東混声合唱団有志

箏：浦口妙子 高橋多美 永田かおる（宮城会所属 邦楽研究会）

M.アーノルド：第六の幸福をもたらす宿

M.Arnold：The Inn of the Sixth Happiness

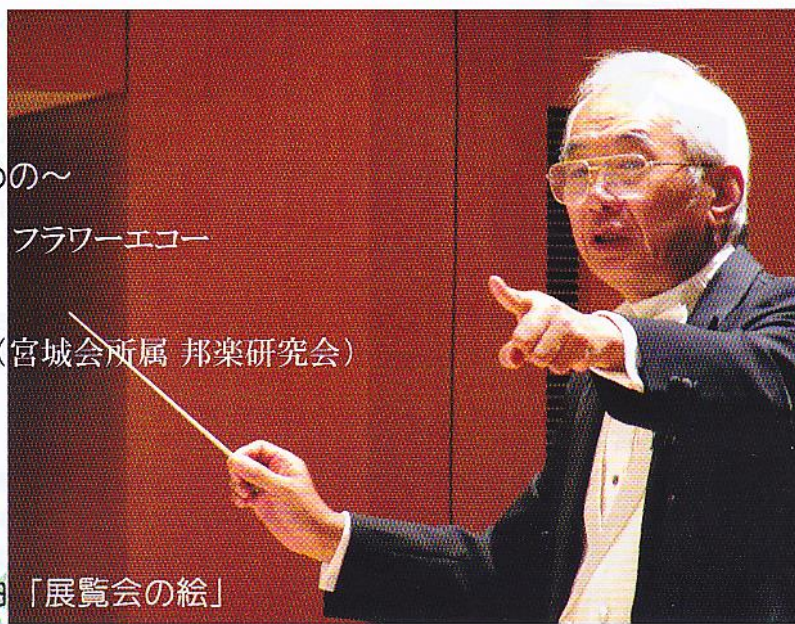
ムソルグスキー / ラヴェル / 保科洋：組曲「展覧会の絵」

Mussorgsky / Ravel / H.Hoshina：Tableaux d'une Exposition

アンドリュー・ロイド・ウェーバー：オペラ座の怪人

Andrew Lloyd Webber：The phantom of the opera

独唱：宮西央子（ソプラノ） 津國直樹（バリトン）



三田市総合文化センター 郷の音ホール（大ホール）

2014年9月13日（土）18:30開演 18:00開場

全自由席：一般 ¥800

■主催：アルビレオ ウィンドアンサンブル

■後援：三田市文化協会 / 三田市音楽協会 / 三田市吹奏楽連盟 / 三田市合唱連盟 / 三田市邦楽研究会

■問い合わせ：アルビレオ ウィンドアンサンブル代表 桑原孝雄 Mail：takaotp@yahoo.co.jp

ALBIREO WIND ENSEMBLE 1ST CONCERT

アルビレオ ウィンドアンサンブル

吹奏楽演奏において、保科洋氏の「エネルギー思考に基づく演奏解釈」の実現をめざし、平成25年4月に結成されました。小・中・高等学校・大学の教職員、一般アマチュア演奏家、プロ演奏者を含めた、コアメンバー30余名で活動しています。同年10月には、『加東2013音楽の日』にゲスト出演し好評を博しました。自主事業としては、この度の第1回演奏会が創立記念演奏会となります。

指揮者 保科 洋



1960年、東京芸術大学作曲科卒業。卒業作品にて第29回毎日音楽コンクール作曲部門(管弦楽の部)第1位を受賞。1963年、文部省芸術祭奨励賞受賞。東京音楽大学、愛知県立芸術大学を経て、1982年、国立兵庫教育大学着任。2001年、同大学を退官。同大学名誉教授となる。

吹奏楽の作曲においては日本を代表する一人で、海外でも評価は高い。全日本吹奏楽コンクール課題曲を過去3回委嘱されている。1998年、認知心理学とエネルギー思考をもとにしたユニークな演奏解釈法をまとめた『生きた音楽表現へのアプローチ エネルギー思考に基づく演奏解釈法』(音楽の友社)一保科理論-を発表。2009年には、ホルン協奏曲「巫女の舞」(管弦楽作品)がイタリアのポルチア国際ホルンコンクール本選課題曲に選出。作品はオペラ、ミュージカル、管弦楽曲、吹奏楽曲、室内楽曲、合唱曲など幅広く、世界各地で演奏されている。指揮、作曲両面で活動されており、さらなる活躍を期待されている。

《主な作品》

オーケストラのための「寂」、風紋、シンフォニック・オード、メモワール、アルビレオ、Lamentation to-、カタストロフィ、古祀、吹奏楽のためのカプリス、愁映、パストラレ、祝典舞曲、響宴、管弦楽のための変奏曲、復興、オペラ「はだしのゲン」など。

独唱 宮西央子 (ソプラノ)



大阪音楽大学卒業。同専攻科、同大学院歌曲研究室修了。モーツァルトウム音楽院国際アカデミーにおいてディプロマ取得。全日本学生音楽コンクール、日本クラシック音楽コンクール入選。和歌山音楽コンクール奨励賞受賞。友愛ドイツ歌曲コンクール入選。オペラは、モーツァルト「魔笛」「ドン・ジョヴァンニ」「フィガロの結婚」、ブリテン「アルバート・ヘリング」、レハール「ほほえみの国」、ロッシーニ「シンデレラ」、マスネ「シンデレラ」、プーランク「ティレジアスの乳房」、県民創作オペラ「魔法の靴」、「月の影」(邦人作品)などに出演。大阪AIS選抜アーティストとして8回のソロリサイタルを開催。またソプラノソロとして、ヴィヴァルディ「グロリア」、ハイドン「天地創造」「四季」、モーツァルト「レクイエム」「ハ短調ミサ」、ベートーヴェン「第九」、ブラームス「ドイツ・レクイエム」、フォーレ「レクイエム」、マーラー「千人の交響曲」、ラター「マニフィカート」などの演奏会に出演。現在、大阪音楽大学演奏員、神戸市混声合唱団団員、関西二期会会員、園田学園女子大学非常勤講師、ヴォーカルアンサンブル Kyoto メンバー、西宮音楽協会会員。

独唱 津國直樹 (バリトン)



京都市立芸術大学音楽学部卒業、同大学院修了。ローム音楽財団奨学金を得て、ウィーン国立音楽大学卒業。オペラ:「フィガロの結婚」伯爵、「マルタ」ブランケット、「ティレジアスの乳房」憲兵、「ジャンニ・スキッキ」タイトルロール、「電話」ベン。リサイタル:「美しき水車小屋の娘」(ウィーン)、友愛リートコンクール受賞記念リサイタル(ウィーン)、「冬の旅」(金沢、京都)。ソリスト: パッハ「ロ短調ミサ」「マニフィカート」、ベートーヴェン「ミサ・ソレムニス」「第九」、モーツァルト、フォーレ「レクイエム」、ハイドン、グノー「チェチーリアミサ」、ヘンデル「メサイア」他。JSG シューベルト国際歌曲コンクール2位、並びに聴衆審査による特別賞。友愛リートコンクール1位、同時に文部科学大臣奨励賞、ヴォルフ賞、シュトラウス協会賞。日本音楽コンクール3位。関西二期会会員、ヴォーカルアンサンブル Kyoto メンバー。甲陽音楽学院講師。

三田市総合文化センター 郷の音ホール(大ホール)

- 在来線でのご来館の方
JR 大阪駅より快速で約40分、
宝塚(福知山)線「三田駅」より徒歩約12分
- お車でご来館の方
中国自動車道「神戸三田 IC」より約15分
または「西宮北 IC」より約20分

